

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第259号

発行日 2023年7月1日発行

プロジェクトの進化

皆さん、こんにちは。社長の近藤です。当社でなくして、社員食堂の誕生はありませんでした。は、多くのプロジェクトを立ち上げ運用して健康経営チームのメンバーには、器材や食堂のレイアウトにも関わってもらい、食堂の名前も募集してもらい「会宝キッチン」という素敵な呼び方も決めたことができました。

この2030プロジェクトでは、まず2030年の世界を想像しその時の会宝産業の理想像を描き、その未来像を実現するための道筋を未来から現在へ遡ります。

てバックカスティングで捉えて活動しています。

発足当時は、次の4チームでスタートしました。

①健康経営チーム

②生産チーム

(のちにファクトリーサイエンティストチームに変更)

③商人チーム

④広報チーム

そこに昨年リエゾンチームという新しい活動を追加し、現在は5チームで運営をしています。

このような社員主体のプロジェクトには、多くの可能性とパワーを感じています。

その中でも、昨年オープンした社員食堂などは、健康経営チームの後押しが多くありました。

もともと社員に健康であって欲しいという会長の想いが出発点ではありますが、健康経営チームの力

・ロボット化プロジェクト

現場での仕事をロボットの導入で効率化し、その実績を他社や世界に広めていこうという内容。

・EVバッテリープロジェクト

車のEVバッテリーをリユースし自然エネルギーを活用していこうという内容。

・人財育成コンサルプロジェクト

カードゲームを用いて社員育成の場となるワークショップを提案する内容。

プロジェクトを立ち上げて良いことは、1人では出来ないことが実現できるということと、社員の潜在能力を引き出せることです。

今後もこのようなプロジェクトを通じて、お客様に喜んでいただける取り組みをしていきます。



キラリと光る存在に



●今月の出番●

生産部

チャン ヴァン フンさんです

皆さん、こんにちは。私はチャン ヴァン フンです。ベトナム出身で、昨年10月末から日本に来て会宝産業で働いています。

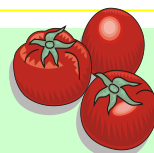
私の仕事は生産部で自動車から部品を分解することです。最初は難しかったと思いますが、会社の皆さんのご指導のおかげで日本での仕事や生活にも慣れることができました。ありがとうございます。

私は一番好きな事はサッカーをすることです。今はベトナムの妻と息子に会えなくてとても寂しいですが、日本で勉強をして頑張っていきます。よろしくお願いします。どうもありがとうございます。



写真中：会社の寮の前。
写真右：パイヤーさんとベトナムスタッフと一緒に食事。

農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。6月は梅雨入りによる長雨・高湿度で病気・カビ・裂果が増えると例年ドキドキしておりましたが、今年は裂果は多少ありましたが、病気やカビが出ることなく、また雨の日もさほどありませんでしたので、日照も十分に確保できていたと感じられています。ただし栽培終盤であること、4・5月に栽培管理の遅れが発生したことで、収穫量が6月中盤以降に5月の半分以上にまで落ちました。このことは来年の改善の課題として取り組み、今後の栽培に活かしていきます。

6月は露地栽培でも収穫があり、去年植えたニンニクと玉ねぎを収穫。収穫したものは即販売するものと一旦乾燥させて長期で販売していくものに仕分けします。社員食堂で使用する以外に、金沢市近辺のマーケット、羽咋市圃場近隣の直売所、道の駅、社内で販売します。5月の定植祭で収穫した玉ねぎは生で食べても甘くて美味しかったことを覚えており、これから私も購入して色々な料理に使ってみたいと思います。

7月は今まで収穫していたトマトハウスを順にリセット・植え替えをしていきます。8・9・10月後半と3段階に定植予定日を分け、作業の分散をして、他の作業の弊害にならないようにします。夏・秋トマトの収穫も始まっており、1年間トマトをきらさないように計画しております。味は季節によって多少変化しますが、皆様方に会宝農園のしあわせのトマトを1年中味わっていただけるように私たち一同頑張っていきます。

(担当：畠中)

会宝農園の野菜はこちらのサイトからご購入いただけます。



こんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。

6月28日からおよそ1ヶ月間は宗教行事(Eid Al Adha)によって多くのお客様が休暇をとり母国に帰省してしまうため、オークションはお休みをいただきます。

さて、オークションをお休みする1ヶ月を利用し、4年ぶりに私も日本へ帰国します。思い返すと、コロナウィルスの蔓延や2030プロジェクトでの挑戦、子供が2人も誕生したことなど本当に色々なことがありました。帰国を前にドバイでオススメの現地土産が購入できる観光スポットへ行ってきました！ドバイといえば、「金」「香辛料」「ラクダ」「砂漠」このようなイメージがあると思いますが、それらをお土産として買えるのがオールドドバイです。オールドドバイの観光スポットは「ゴールドスーク」

「スパイススーク」「ドバイオールドスーク」が有名です。これら3つのスーク（市場の意味）が運河の両岸にあり、片道1デュラム(約37円)という安価な小舟で移動でき、景色も良いのでお気に入りです。ご興味があれば右記（QRコード）の動画もぜひご覧ください



輸出最新情報

「ペルーの中古部品輸入規制解除で日本企業に商機」

ペルー共和国では、2023年3月1日より中古部品の輸入規制が解除され、当社も約15年ぶりにペルー共和国への輸出を再開しています。中古部品に関する問い合わせ数も増加傾向にあることから、今後ペルー共和国への輸出量はより増加する見通しとなっています。また、現段階での輸出商品のほとんどは中古エンジン（2000～2010年代）となっていますが、取引先へのヒアリングの結果、中古外装部品・足回り部品にも大きな需要があることがわかっております。ペルー共和国は、中南米で最も人口が多い国であり、今後も経済成長が見込まれています。弊社ではKRAメンバー様とともに引き続きペルー共和国の自動車産業の発展に貢献していきたいと考えています。



今月のパチリ

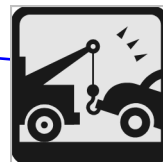


こんにちは。当社は2011年からJ2リーグのツエーゲン金沢のスポンサーをしています。スポンサー歴12年目の今シーズン、初めての取り組みとしてツエーゲン金沢に当社の動画を作成していただきました。動画は3本撮影しました。1つ目はツエーゲン金沢クラブキャプテンの廣井友信さんが当社役員の佐藤のガイドで工場を見学するもの、2つ目は廣井さんとほくりくアイドル部ツエーゲンガールの辰巳未来春さん、そして社員の川村が「ツエーゲンの好きなところ」をテーマに話をするもの、3つ目はツエーゲン金沢クラブアンバサダーの辻尾真二さんに、社員の古屋が中古タイヤを紹介するものです。どの動画もとても楽しく撮影できましたので、公開が今から楽しみです！動画はツエーゲン金沢公式YouTubeにて7月7日（金）から順次公開される予定です。是非ご覧ください！

(担当：川村)



相場情報 ～生産部より～



2023年6月 見込み台数

入庫台数 840台

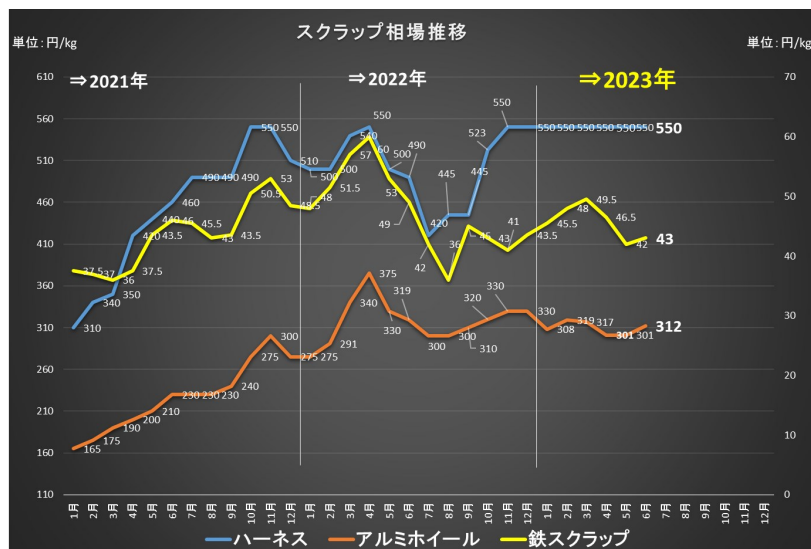
処理台数 780台

こんにちは。会宝産業の山口です。30度を超える日が出てきて、夏が目前に感じられますね。

さて、相場はというと・・・鉄に関しては多少値動きがありましたが、依然として国内外同じく需要が少ない状況です。そんな中でも市中のスクラップ発生も薄い為、相場が保たれていると言う事です。

この鉄と同じ動きをしているのが高値をキープしてきたアルミです。メーカーも価格を下げに転じたい一方で、こちらも市中での発生が少なく、このような状況が相場維持の下支えになっているようです。

国内の非鉄相場は、銅も含めて年末までは横ばい、もしくは弱含みと見ているところが多いようです。



今月のトピックス ～ 遥々北海道からお越しいただきました ～

先月北海道からKRAメンバーでもある札幌パーツ様にお越しいただきました。システムの運用や現場での活用などをぜひ見たいということがきっかけでした。

札幌パーツ様と言えば、KMEオークションや千葉入札会など、KRAでご提供しているサービスを上手に活用していただいている代表企業ですが、その背景にはこのような向上心と行動力があることを実感し、私もとても勉強になりました。

5月に東京で開催したKRAセミナーには、全国から52名の方にお越しいただきましたが、直接会うからこそ得られることも多くあることを再認識いたしました。

もし当社を見学したいというご要望があれば、お気軽にお声掛けください。

(担当：佐藤)



ご意見ご要望は
こちらまで

TEL 076-237-5133

soumu@kaiho.co.jp

(担当：宮村)

会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝キッチン
Instagram

